



JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP

JEFF ROWLAND
STEREO POWER AMPLIFIER / MODEL 8



過去の名器や現在市場にあるあらゆるタイプのスピーカーの本来備えている能力をフルに引き出してドライブするというのが、パワーアンプの目的です。アンプメーカーとしてはどんなにドライブするのが難しいスピーカーでも、製品としてこの世に存在するかぎり100%能力を発揮してドライブしてやらなければ満足できません。実際、今日のスピーカーを見ますとある特定の帯域ではショートに近い1Ωとか2Ωのインピーダンスを示すものが多数あります。それをドライブするのに十分な電源を備え、しかもローレベルをきちんと繊細に表現し、かつ音楽の喜びを味わえるアンプが要望されるのです。

J. ロッランドはアンプの職人であり天才的なデザイナーでもあります。又、音楽録音にも非常に造詣が深く、厳しいオーディオ評論家でもあります。アンプに要求する数多くの課題を一つ一つクリアし、それが統合されたときにそこには美しい音楽の花が咲き誇る場面を頭の中にイメージし、優れたアンプを世に送りだしてきました。モデル8はモデル9という超絶級のアンプの良さを生かしたまま1シャーシーに凝縮したステレオアンプです。

回路構成は、モデル9と同様最新のディファレンシャルモードバランス、トランスインピーダンス回路を出力段に採用。NFを全くかけずに楽器の音色をそのまま再現することに十分気を配り、厳選マッチングを行なった各チャンネル20個の出力トランジスターを使用して大パワーを得ています。CAD、CAMコンピューターソフトの斬新的利用でコンパクトにドライバ

ステージをまとめ、1機のモジュールに収めることにより各素子間の距離が飛躍的に短縮され、極めてハイスピードの優れたパフォーマンスを得ることに成功。+/- 逆位相の回路をパワーアンプの入力から出力まで採用し、システム自体から発生するノイズや歪を取り払ってしまう斬新的回路です。又、各ステージへのパワーサプライ電流もスピードのための細いトレース、高電流のための太いトレースと黄金比で決定された異なった幅の経路を用意し、回路や基盤の安定化を徹底的に行ないました。愛情を注ぎ込んで設計・製作した結果、アンプは入力された信号だけに反応し、増幅する様になりました。もちろんモデル9と同じ6061グレードのジュラルミンをNCコントロール工作機械で精密切削した贅沢なシャーシーをそのまま採用、黄金比率のフィン厚と共にシャーシーのレゾナンスを0.5 Hzに抑え、マイクロフォニックノイズの発生を極限まで押さえ込んでいるのです。その結果非常に静かな、しかも静けさ故のダイナミックさを兼ね備えたアンプとなりました。

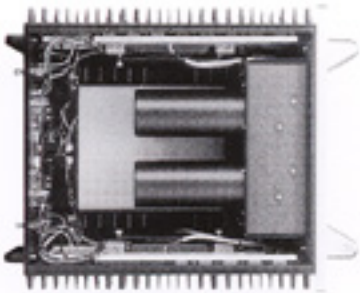
使いやすさもモデル8の特長の一つです。リアパネルにはミュート・フェイズ変換・インプットインピーダンス変換・ゲイン変換スイッチを装備、ヒートシンク温度を絶えず高精度モニターで検知し、外部温度に関係なく一定の温度・バイアス電流を保証、常に最良の状態で作動することを約束します。又、高品質空芯スピーカー・ロジウムRCAジャック・金メッキXLR入力コネクターなど高品質パーツを使用、入出力端子と回路のメカニカルインピーダンスのマッチングにも気を配ったところにも、設計者の心意気を感じさせます。

メイントランスは超大型トロイダルトランス、高電流インダクターを経て320,000 μ Fのパワーコンデンサーにエネルギーを蓄積しアンプへの大量な電力供給を行なえるべく準備を整えます。これによって、瞬時に必要とされる大電流消費にも何ら問題なく、いままで難題とされてきたスピーカーをも楽々とドライブしてしまうのです。

モデル8の音質は、時間が経てば経つほどまろやかに、静寂に、しかもしなやかにシャープになっていきます。あたかもワインが年月を経て熟成されていくように、アンプが熟成されるのです。実際、ユーザーの方から、毎日灯を入れるたびに昨日よりもスムーズでより新鮮な音を喜びをもって感じるのです、という嬉しいお電話を頂いています。

以上のように、スタートからアンプの機能を練り直した設計のため、モデル8は音像、音場感の再現が際だって安定、各界のクリティカルリスナーをうならせました。サウンドステージの表現力、繊細なパッセージや静寂感、音楽のニュアンスの再現について新しい基準のベンチマークとなりえたアンプです。演奏家の息遣い、音が立ち上がる直前のスリリングな一瞬、フォルテシモの堂々たるスケールでの再現などを、今までとは異なる次元で再生するアンプです。際立ったダイナミックコントラストにより、モデル8の立体的且つ実在感に富んだサウンドステージは特筆に値します。

今、音楽再生に新たな夜明けをもたらす、モデル8ステレオアンプの登場です。



JEFF ROWLAND STEREO POWER AMPLIFIER / MODEL 8

Output power per channel	8 ohms 4 ohms 2 ohms	250w(continuous RMS watts) 400w 600w
Power bandwidth	0.1Hz to 160k Hz, -3dB	
THD and noise	less than 0.1% (within audio Bandwidth)	
Damping factor	Greater than 100, 20Hz - 20k Hz, 8 ohms	
Output current	50A continuous, 100A peak	
Overall gain & sensitivity	26dB or 32dB, user selectable, 141mV or 71mV	
Input impedance	single ended balanced	50k or 300 ohms, user selectable 100k or 600 ohms, user selectable
Common Mode Rejection Ratio(CMRR)	Greater than 75dB, 20Hz - 20k Hz	
Absolute phase	User selectable on back panel	
Input mute	User selectable on back panel	
Power consumption	100w stand by, 300w operating	
Inputs	User selectable on back panels, RCA(1) XLR(1)	
Outputs	2 pairs binding post	
Dimensions	44.5cm(W) x 56cm(D) x 28.5cm(H)	
Weight	60kg	

◆規格等は改良のため予告なく変更されることがあります。◆オプションパーツ: ゴールデンセクション開閉出しトッププレート